

タイトル	住宅及び住環境に対する意識やニーズに関するアンケート
概要	東大阪市住生活基本計画の見直しに際し、市民の方の住宅及び住環境に対する意識やニーズを把握するためのアンケートです。

対象者：300人 有効回答数：244人 回答率：81.3%

1. 会員番号を入力してください。
(会員番号はメール本文に記載しています)
(必須。4文字。半角英数(記号))

2. 性別を教えてください。(必須)

回答	選択人数	%
男性	117人	48.0%
女性	124人	50.8%
どちらとも言えない、または答えたくない	3人	1.2%

- 女性 50.8%
- 男性 48.0%
- どちらとも言えない、または答えたくない 1.2%

3. 年齢を教えてください。(必須)

回答	選択人数	%
10代	5人	2.1%
20代	25人	10.3%
30代	44人	18.0%
40代	50人	20.5%
50代	61人	25.0%
60代	36人	14.8%
70代	20人	8.2%
80代以上	3人	1.2%

- 50代 25.0%
- 40代 20.5%
- 30代 18.0%
- 60代 14.8%
- 20代 10.3%
- 70代 8.2%
- 10代 2.1%
- 80代以上 1.2%

4. 世帯構成を教えてください。(必須)

回答	選択人数	%
単身	23人	9.4%
夫婦のみ	61人	25.0%
二世世代家族	141人	57.8%
三世世代家族	7人	2.9%
その他	12人	4.9%

- 二世世代家族 57.8%
- 夫婦のみ 25.0%
- 単身 9.4%
- その他 4.9%
- 三世世代家族 2.9%

世帯構成は、「二世世代家族」が57.8%で最も多くなっています。

5. 住居形態を教えてください。(必須)

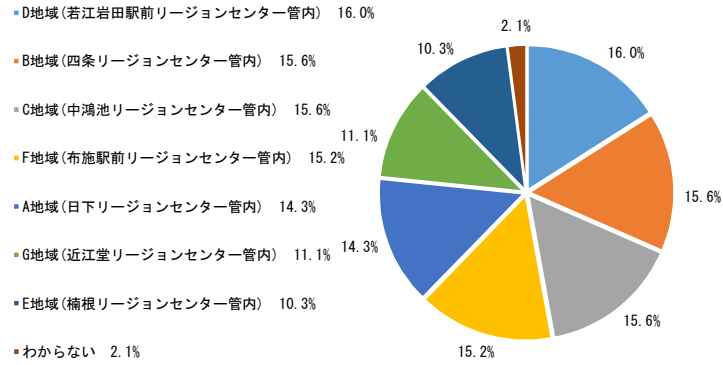
回答	選択人数	%
一戸建て住宅持家	148人	60.7%
一戸建て住宅借家	3人	1.2%
共同住宅持家	47人	19.3%
共同住宅借家	34人	13.9%
公的賃貸住宅(市営・府営・UR・公社)	7人	2.9%
社宅・寮	1人	0.4%
その他(長屋建住宅・その他)	4人	1.6%

- 一戸建て住宅持家 60.7%
- 共同住宅持家 19.3%
- 共同住宅借家 13.9%
- 公的賃貸住宅(市営・府営・UR・公社) 2.9%
- その他(長屋建住宅・その他) 1.6%
- 一戸建て住宅借家 1.2%
- 社宅・寮 0.4%

住居形態は、「一戸建て住宅持家」と「一戸建て住宅借家」の合計が61.9%、「共同住宅持家」と「共同住宅借家」の合計が33.2%でした。

6. 居住地域を教えてください。(参考資料「東大阪地域マップ」をご参照ください。)(必須)

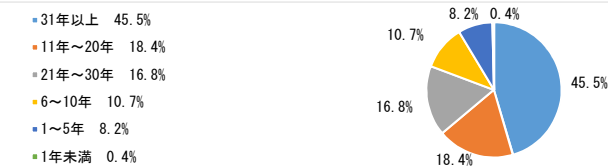
回答	選択人数	%
A地域(日下リージョンセンター管内)	35人	14.3%
B地域(四条リージョンセンター管内)	38人	15.6%
C地域(中鴻池リージョンセンター管内)	38人	15.6%
D地域(若江岩田駅前リージョンセンター管内)	39人	16.0%
E地域(楠根リージョンセンター管内)	25人	10.3%
F地域(布施駅前リージョンセンター管内)	37人	15.2%
G地域(近江堂リージョンセンター管内)	27人	11.1%
わからない	5人	2.1%



居住地域は、「D地域(若江岩田駅前リージョンセンター管内)」が16.0%で最も多く、次いで「B地域(四条リージョンセンター管内)」及び「C地域(中鴻池リージョンセンター管内)」が15.6%でした。

7. 東大阪市にお住まいの年数を教えてください。(必須)

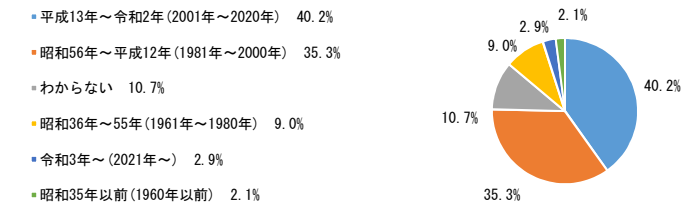
回答	選択人数	%
1年未満	1人	0.4%
1～5年	20人	8.2%
6～10年	26人	10.7%
11年～20年	45人	18.4%
21年～30年	41人	16.8%
31年以上	111人	45.5%



東大阪市にお住まいの年数は、31年以上の方が45.5%で最も多くなっています。

8. お住まいの住宅の建設時期を教えてください。(必須)

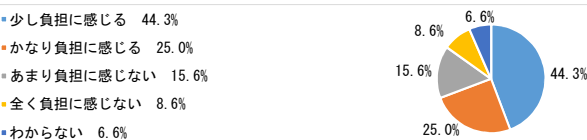
回答	選択人数	%
昭和35年以前(1960年以前)	5人	2.1%
昭和36年～55年(1961年～1980年)	22人	9.0%
昭和56年～平成12年(1981年～2000年)	86人	35.3%
平成13年～令和2年(2001年～2020年)	98人	40.2%
令和3年～(2021年～)	7人	2.9%
わからない	26人	10.7%



住宅の建設時期は、旧耐震(昭和55年以前)の建設時期の合計が11.1%、新耐震(昭和56年以降～令和4年)の建設時期の合計が78.4%でした。

9. 家賃、住宅ローン、維持管理費などの住居費負担について教えてください。(必須)

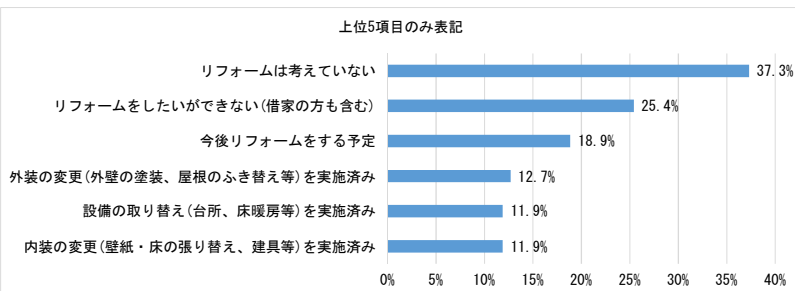
回答	選択人数	%
全く負担に感じない	21人	8.6%
あまり負担に感じない	38人	15.6%
少し負担を感じる	108人	44.3%
かなり負担を感じる	61人	25.0%
わからない	16人	6.6%



住居費負担は、「全く負担に感じない」と「あまり負担に感じない」の合計が24.2%、「少し負担を感じる」と「かなり負担を感じる」の合計が69.3%でした。

10. リフォーム(増改築・模様替え・修繕等)の意向や実施状況を教えてください。(複数回答可) (必須。12個以内)

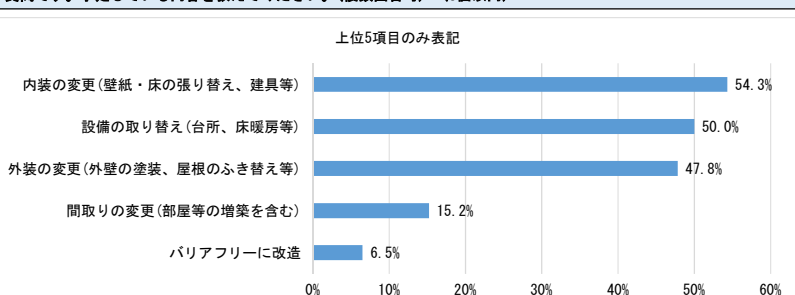
回答	選択人数	%
今後リフォームをする予定	46人	18.9%
リフォームは考えていない	91人	37.3%
リフォームをしたいができない(借家の方も含む)	62人	25.4%
リフォームする必要が無い	23人	9.4%
設備の取り替え(台所、床暖房等)を実施済み	29人	11.9%
内装の変更(壁紙・床の張り替え、建具等)を実施済み	29人	11.9%
外装の変更(外壁の塗装、屋根のふき替え等)を実施済み	31人	12.7%
間取りの変更(部屋等の増築を含む)を実施済み	10人	4.1%
バリアフリーに改造を実施済み	2人	0.8%
耐震改修を実施済み	3人	1.2%
省エネルギー・低炭素化への対応を実施済み	2人	0.8%
その他	5人	2.0%



リフォームの意向や実施状況は、「リフォームは考えていない」が37.3%、「リフォームをしたいができない(借家の方も含む)」が25.4%、「今後リフォームをする予定」が18.9%でした。何らかのリフォームを実施済みの方も約12%いました。

11. 問10で「今後リフォームをする予定」を選択された方に質問です。予定している内容を教えてください。(複数回答可) (8個以内)

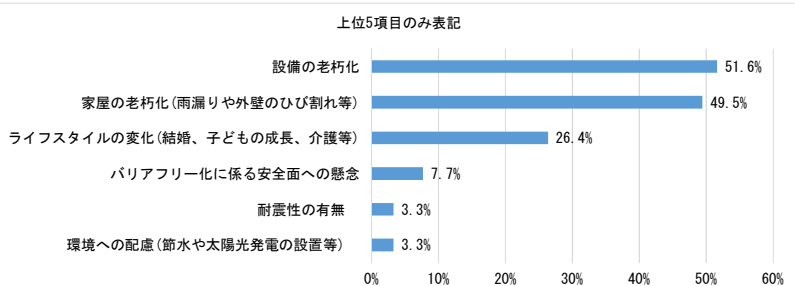
回答	選択人数	%
設備の取り替え(台所、床暖房等)	23人	50.0%
内装の変更(壁紙・床の張り替え、建具等)	25人	54.3%
外装の変更(外壁の塗装、屋根のふき替え等)	22人	47.8%
間取りの変更(部屋等の増築を含む)	7人	15.2%
バリアフリーに改造	3人	6.5%
耐震改修	1人	2.2%
省エネルギー・低炭素化への対応	2人	4.3%
その他	1人	2.2%



「今後のリフォーム予定」と回答された46人のうち約50%の方が「内装の変更」、「設備の取り替え」及び「外装の変更」を選択されました。

12. 問10で「今後リフォームをする予定」または、「実施済み」を選択された方に質問です。リフォームするまたは実施した理由を教えてください。(複数回答可) (8個以内)

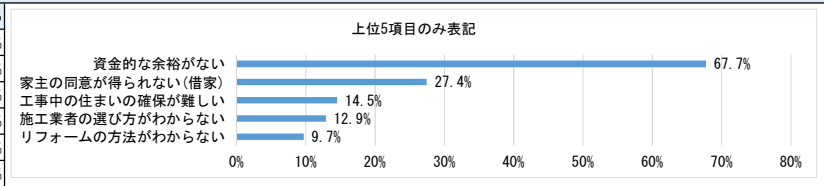
回答	選択人数	%
家屋の老朽化(雨漏りや外壁のひび割れ等)	45人	49.5%
設備の老朽化	47人	51.6%
ライフスタイルの変化(結婚、子どもの成長、介護等)	24人	26.4%
バリアフリー化に係る安全面への懸念	7人	7.7%
耐震性の有無	3人	3.3%
環境への配慮(節水や太陽光発電の設置等)	3人	3.3%
コロナ禍による在宅ワークへの対応	0人	0.0%
その他	8人	8.8%



リフォームするまたは実施した理由は約50%の方が、「設備の老朽化」及び「家屋の老朽化」を選択されました。

13. 問10で「リフォームをしたいができない」を選択された方に質問です。理由を教えてください。(複数回答可) (6個以内)

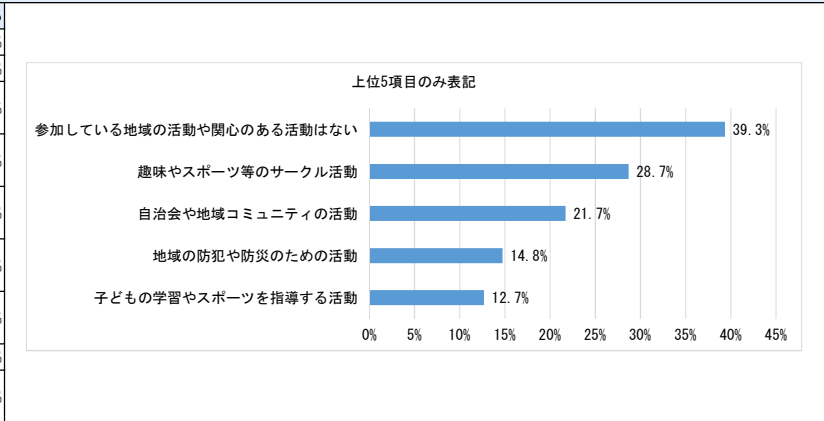
回答	選択人数	%
資金的な余裕がない	42人	67.7%
家主の同意が得られない(借家)	17人	27.4%
工事中の住まいの確保が難しい	9人	14.5%
施工業者の選び方がわからない	8人	12.9%
リフォームの方法がわからない	6人	9.7%
その他	3人	4.8%



リフォームをしたいができない理由は67.7%の方が、「資金的な余裕がない」を選択されました。

14. お住いの地域での地域活動についておたずねします。参加している地域の活動や関心のある活動を教えてください。(複数回答可) (必須。3個以内)

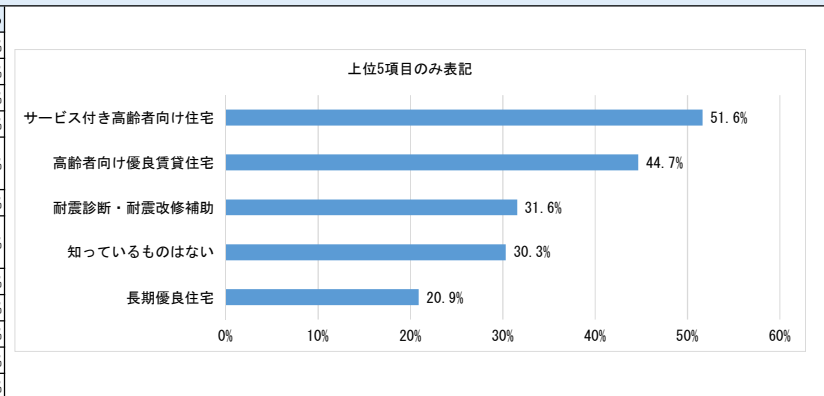
回答	選択人数	%
趣味やスポーツ等のサークル活動	70人	28.7%
自治会や地域コミュニティの活動	53人	21.7%
周辺環境や自然環境を守るための活動	26人	10.7%
地域の防犯や防災のための活動	36人	14.8%
子どもの学習やスポーツを指導する活動	31人	12.7%
育児や子育てのお手伝いをする活動	23人	9.4%
高齢者や障がい者のお手伝いをする活動	13人	5.3%
その他	9人	3.7%
参加している地域の活動や関心のある活動はない	96人	39.3%



参加している地域の活動や関心のある活動は、「参加している地域の活動や関心のある活動はない」が39.3%と最も多くなっており、「趣味やスポーツ等のサークル活動」が28.7%と次いで多くなっています。

15. 次にあげる住宅政策で知っているものを全て教えてください。(名前を知っているだけのものも含みます。)(複数回答可) (必須。11個以内)

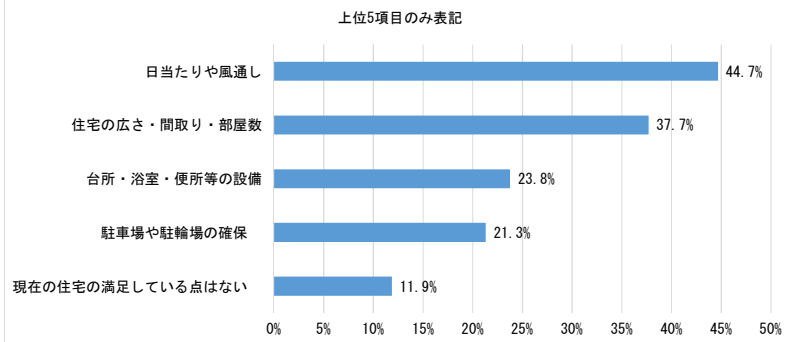
回答	選択人数	%
高齢者向け優良賃貸住宅	109人	44.7%
サービス付き高齢者向け住宅	126人	51.6%
長期優良住宅	51人	20.9%
セーフティネット住宅	20人	8.2%
大阪府分譲マンション管理適正化推進制度	10人	4.1%
マンション管理計画認定制度	7人	2.9%
大阪府住宅リフォームマイスター制度	5人	2.0%
耐震診断・耐震改修補助	77人	31.6%
空家除却制度	19人	7.8%
密集市街地整備促進事業	6人	2.5%
危険ブロック塀等撤去補助	35人	14.3%
知っているものはない	74人	30.3%



住宅政策は、「サービス付き高齢者向け住宅」が51.6%と最も多くなっている一方で「知っているものはない」も30.3%となっています。

16. 現在の住宅の満足している点を教えてください。(複数回答可) (必須。3個以内)

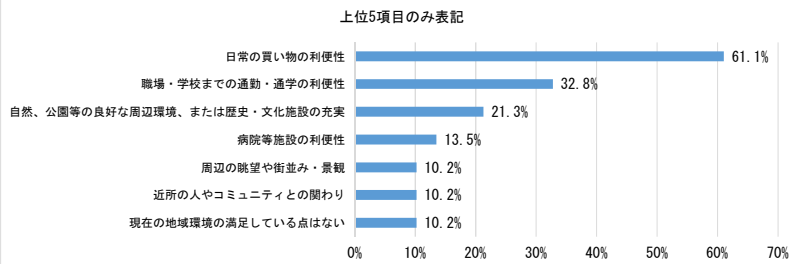
回答	選択人数	%
日当たりや風通し	109人	44.7%
住宅の広さ・間取り・部屋数	92人	37.7%
台所・浴室・便所等の設備	58人	23.8%
プライバシーの確保	28人	11.5%
地震や台風の際の安全性	22人	9.0%
隣の家や上下階との遮音性	16人	6.6%
押入等の収納スペース	22人	9.0%
防犯性やセキュリティ	19人	7.8%
駐車場や駐輪場の確保	52人	21.3%
住宅のいたみやすさ	12人	4.9%
断熱性や省エネ性	5人	2.0%
安心して子育てができる工夫	6人	2.5%
高齢者や障がい者への配慮	5人	2.0%
その他	15人	6.1%
現在の住宅の満足している点はない	29人	11.9%



現在の住宅の満足している点は、「日当たりや風通し」が44.7%と最も多くなっている一方で「現在の住宅の満足している点はない」も11.9%となっています。

17. 現在の地域環境の満足している点を教えてください。(複数回答可) (必須。3個以内)

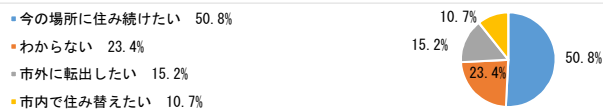
回答	選択人数	%
自然、公園等の良好な周辺環境、または歴史・文化施設の充実	52人	21.3%
日常の買い物の利便性	149人	61.1%
周辺の眺望や街並み・景観	25人	10.2%
職場・学校までの通勤・通学の利便性	80人	32.8%
騒音や大気汚染の少なさ	15人	6.1%
地震等の災害に対する安全性	10人	4.1%
犯罪や事件に対する安全性	8人	3.3%
道路や歩道の整備状況	8人	3.3%
病院等施設の利便性	33人	13.5%
行政サービス施設の利便性	23人	9.4%
近所の人やコミュニティとの関わり	25人	10.2%
教育・子育て支援施設の利便性	6人	2.5%
その他	2人	0.8%
現在の地域環境の満足している点はない	25人	10.2%



現在の地域環境の満足している点は、「日常の買い物の利便性」が61.1%と最も多くなっている一方で「現在の地域環境の満足している点はない」も10.2%となっています。

18. 定住意向を教えてください。(必須)

回答	選択人数	%
今の場所に住み続けたい	124人	50.8%
市内で住み替えたい	26人	10.7%
市外に転出したい	37人	15.2%
わからない	57人	23.4%

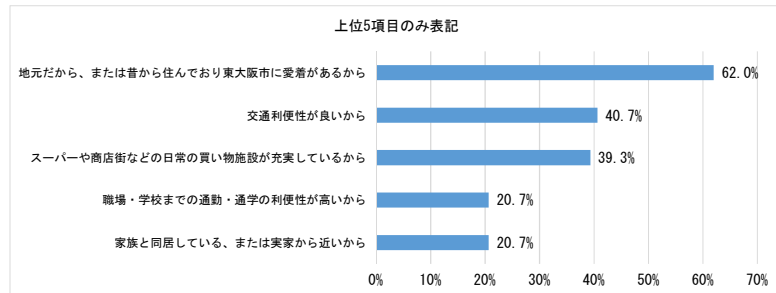


定住意向は、「今の場所に住み続けたい」もしくは「市内で住み替えたい」という回答が全体の約60%でした。一方で「市外に転出したい」も15.2%となっています。

19. 問18で「今の場所に住み続けたい」「市内で住み替えたい」と回答された方に質問です。

東大阪市に住み続けたい理由を教えてください。(複数回答可) (3個以内)

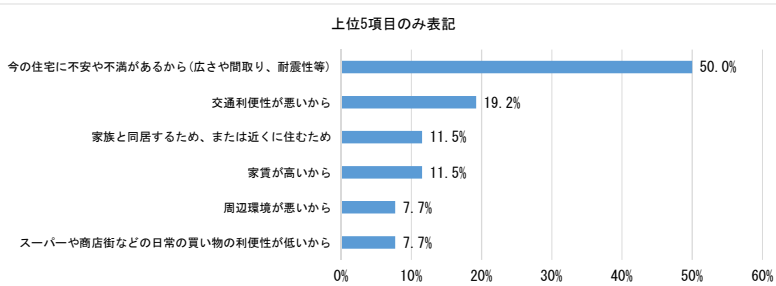
回答	選択人数	%
地元だから、または昔から住んでおり東大阪市に愛着があるから	93人	62.0%
都心に近いから	16人	10.7%
交通利便性が良いから	61人	40.7%
職場・学校までの通勤・通学の利便性が高いから	31人	20.7%
自然、公園等の周辺環境が良い、または歴史・文化施設が充実しているから	22人	14.7%
祭りなどの地域行事が盛んだから	3人	2.0%
スーパーや商店街などの日常の買い物施設が充実しているから	59人	39.3%
人工衛星が作れるなど全国に誇れるモノづくりのまちであるから	1人	0.7%
子育てしやすい環境だから	5人	3.3%
4大学を有するなど教育環境が良いから	1人	0.7%
病院等の施設が充実しているから	12人	8.0%
高齢者が安心して暮らせる環境が整っているから	1人	0.7%
家族と同居している、または実家から近いから	31人	20.7%
その他	6人	4.0%



東大阪市に住み続けたい理由は、「地元だから、または昔から住んでおり東大阪市に愛着があるから」が62.0%、「交通利便性が良いから」が40.7%、「スーパーや商店街などの日常の買い物施設が充実しているから」が39.3%となりました。

20. 問18で「市内で住み替えたい」と回答された方に質問です。住み替えたい理由を教えてください。(複数回答可) (3個以内)

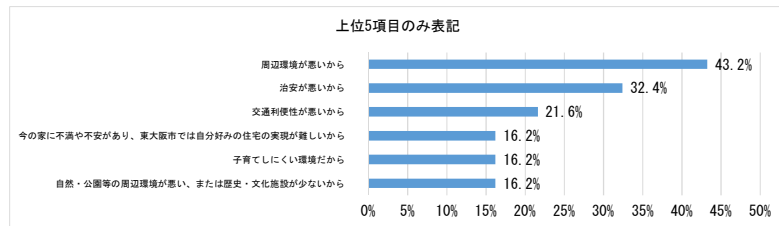
回答	選択人数	%
交通利便性が悪いから	5人	19.2%
周辺環境が悪いから	2人	7.7%
今の住宅に不安や不満があるから(広さや間取り、耐震性等)	13人	50.0%
職場・学校までの通勤・通学が不便だから	1人	3.8%
スーパーや商店街などの日常の買い物利便性が低いから	2人	7.7%
子育てしにくい環境だから	0人	0.0%
病院等が少ないから	0人	0.0%
祭りなどの地域行事が面倒だから	0人	0.0%
家族と同居するため、または近くに住むため	3人	11.5%
家賃が高いから	3人	11.5%
その他	5人	19.2%



住み替えたい理由は、「今の住宅に不安や不満があるから(広さや間取り、耐震性等)」が50.0%と最も高くなっています。

21. 問18で「市外に転出したい」と回答された方に質問です。転出したい理由を教えてください。(複数回答可) (3個以内)

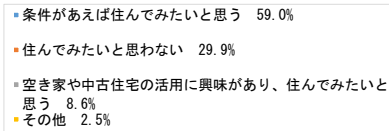
回答	選択人数	%
交通利便性が悪いから	8人	21.6%
周辺環境が悪いから	16人	43.2%
今の家に不満や不安があり、東大阪市では自分好みの住宅の実現が難しいから	6人	16.2%
職場・学校までの通勤・通学が不便だから	4人	10.8%
スーパーや商店街などの日常の買い物の利便性が低いから	2人	5.4%
子育てしにくい環境だから	6人	16.2%
病院等が少ないから	4人	10.8%
祭などの地域行事が面倒だから	2人	5.4%
家族と同居するため、または近くに住むため	4人	10.8%
家賃・地価が高いから	1人	2.7%
東大阪市に愛着がないから	3人	8.1%
治安が悪いから	12人	32.4%
都心から遠いから	1人	2.7%
自然・公園等の周辺環境が悪い、または歴史・文化施設が少ないから	6人	16.2%
その他	6人	16.2%



転出したい理由は、最も多いのが「周辺環境が悪いから」43.2%、2番目に多いのが「治安が悪いから」32.4%、3番目に多いのが「交通利便性が悪いから」21.6%でした。

22. 住宅を選ぶ際に空き家や中古住宅は候補となりますか。(必須)

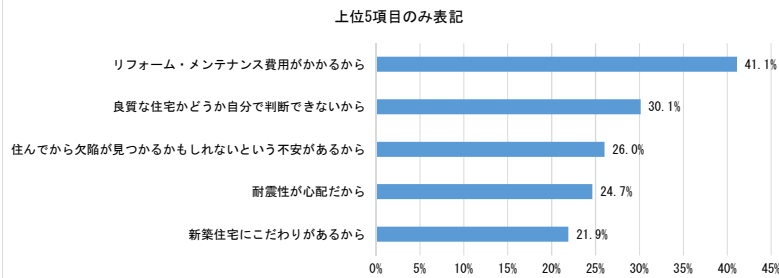
回答	選択人数	%
空き家や中古住宅の活用に興味がありません、住んでみたいと思いません	21人	8.6%
条件があれば住んでみたいと思えます	144人	59.0%
住んでみたいと思いません	73人	29.9%
その他	6人	2.5%



住宅を選ぶ際に空き家や中古住宅が候補になるかは、「条件があれば住んでみたいと思えます」、「空き家や中古住宅の活用に興味がありません、住んでみたいと思いません」が合計67.6%である一方、「住んでみたいと思いません」が29.9%でした。

23. 問22で「住んでみたいと思いません」と回答された方に質問です。住んでみたいと思わない理由を教えてください。(複数回答可) (3個以内)

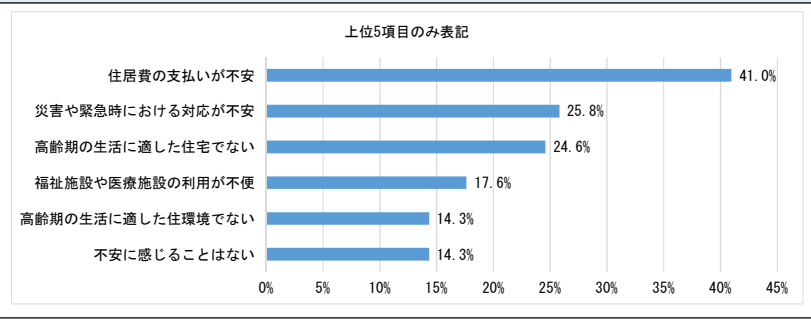
回答	選択人数	%
新築住宅にこだわりがあるから	16人	21.9%
耐震性が心配だから	18人	24.7%
リフォーム・メンテナンス費用がかかるから	30人	41.1%
リフォーム・メンテナンスの方法等がわからないから	0人	0.0%
断熱性が良くないなど性能が心配だから	5人	6.8%
キッチン・水回り等の設備が古いから	6人	8.2%
思い通りの間取りではないから	6人	8.2%
住んでから欠陥が見つかるかもしれないという不安があるから	19人	26.0%
既存のコミュニティに溶け込めるかが心配だから	6人	8.2%
第三者の客観的な評価がないから	3人	4.1%
良質な住宅かどうか自分で判断できないから	22人	30.1%
その他	2人	2.7%



住んでみたいと思わない理由は、「リフォーム・メンテナンス費用がかかるから」41.1%、2番目に多いのが「良質な住宅かどうか自分で判断できないから」30.1%、3番目に多いのが「住んでから欠陥が見つかるかもしれないという不安があるから」26.0%でした。

24. 高齢期(老後)の生活を送る上で住宅及び住環境について不安に感じることを教えてください。(複数回答可) (必須。3個以内)

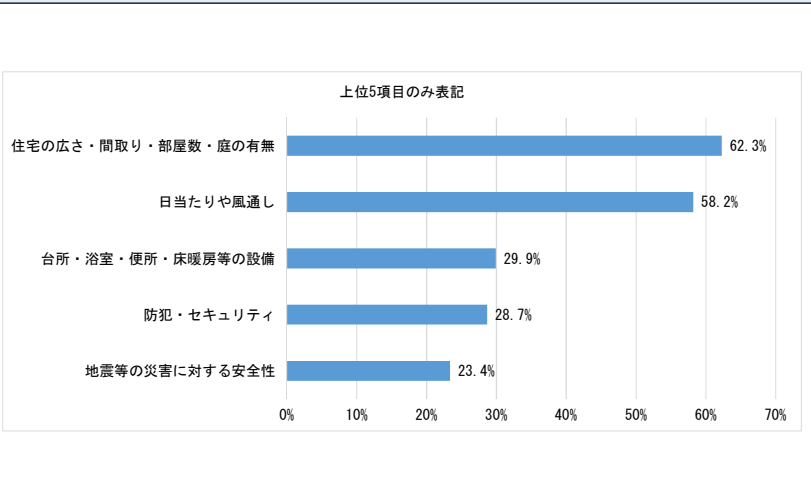
回答	選択人数	%
住居費の支払いが不安	100人	41.0%
高齢期の生活に適した住宅でない	60人	24.6%
災害や緊急時における対応が不安	63人	25.8%
高齢期の生活に適した住環境でない	35人	14.3%
福祉施設や医療施設の利用が不便	43人	17.6%
店舗等の生活利便施設の利用が不便	31人	12.7%
住宅の確保が不安	22人	9.0%
近所付き合いや参加できる地域活動がない	19人	7.8%
その他	9人	3.7%
不安に感じることはない	35人	14.3%



高齢期(老後)の生活を送る上で住宅及び住環境について不安に感じることは、最も多いのが「住居費の支払いが不安」41.0%、2番目に多いのが「災害や緊急時における対応が不安」25.8%、3番目に多いのが「高齢期の生活に適した住宅でない」24.6%でした。

25. 住宅を選ぶ際に重視する点を教えてください。(複数回答可) (必須。3個以内)

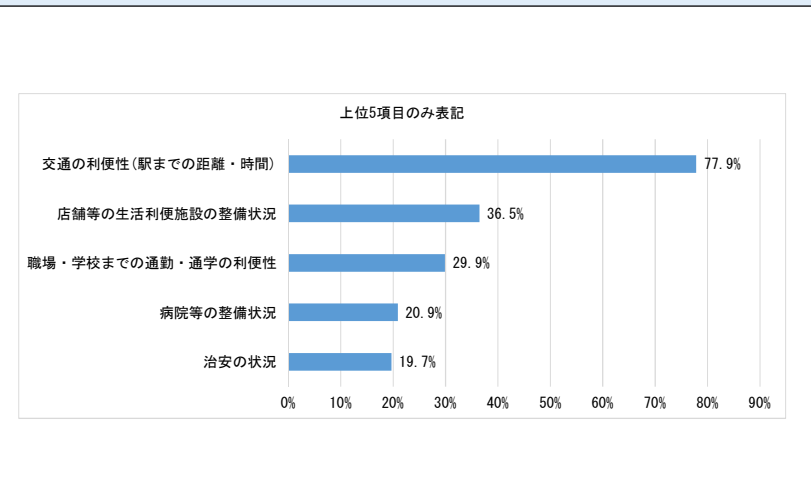
回答	選択人数	%
住宅の広さ・間取り・部屋数・庭の有無	152人	62.3%
日当たりや風通し	142人	58.2%
台所・浴室・便所・床暖房等の設備	73人	29.9%
地震等の災害に対する安全性	57人	23.4%
防犯・セキュリティ	70人	28.7%
押入れ等の収納スペース	23人	9.4%
隣の家や上下階との遮音性	42人	17.2%
駐車場や駐輪場の設置状況	32人	13.1%
外部からのプライバシー	25人	10.2%
バリアフリー	21人	8.6%
子育てへの安心感	14人	5.7%
ペットが飼育できる環境	12人	4.9%
省エネルギー・低炭素化への対応状況	3人	1.2%
住宅内テレワークなどへの対応	1人	0.4%
その他	6人	2.5%



住宅を選ぶ際に重視する点は、「住宅の広さ・間取り・部屋数・庭の有無」62.3%、2番目に多いのが「日当たりや風通し」58.2%、3番目に多いのが「台所・浴室・便所・床暖房等の設備」29.9%でした。

26. 住宅地を選ぶ際に重視する点を教えてください。(複数回答可) (必須。3個以内)

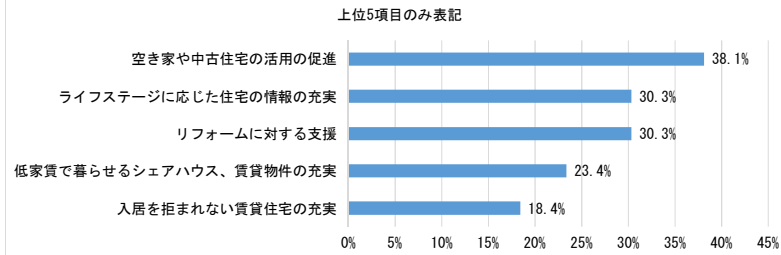
回答	選択人数	%
都心からの近さ	40人	16.4%
交通の利便性(駅までの距離・時間)	190人	77.9%
職場・学校までの通勤・通学の利便性	73人	29.9%
自然・公園等の周辺環境または歴史・文化施設の有無	30人	12.3%
地域やコミュニティの活動状況	6人	2.5%
店舗等の生活利便施設の整備状況	89人	36.5%
病院等の整備状況	51人	20.9%
自然災害のリスク	37人	15.2%
道路や歩道の整備状況	16人	6.6%
周辺の土地・建物の利用状況	9人	3.7%
周辺の眺望や街並み・景観	12人	4.9%
子育てのための環境	21人	8.6%
教育のための環境	5人	2.0%
親族や知人等との距離(近さ)	26人	10.7%
治安の状況	48人	19.7%
その他	2人	0.8%



住宅地を選ぶ際に重視する点は、「交通の利便性(駅までの距離・時間)」が77.9%で最も多くなっています。

27. 若者・子育て世帯に東大阪市を選び住んでもらうために、市が力を入れるべき取り組みは何だと思えますか。(複数回答可) (必須。2個以内)

回答	選択人数	%
空き家や中古住宅の活用の促進	93人	38.1%
入居を拒まれない賃貸住宅の充実	45人	18.4%
低家賃で暮らせるシェアハウス、賃貸物件の充実	57人	23.4%
ライフステージに応じた住宅の情報の充実	74人	30.3%
リフォームに対する支援	74人	30.3%
自然エネルギー活用、省エネ対策等に対する支援	15人	6.1%
その他	37人	15.2%



市が力を入れるべき取り組みは、最も多いのが「空き家や中古住宅の活用の促進」38.1%、次いで「リフォームに対する支援」及び「ライフステージに応じた住宅の情報の充実」が30.3%でした。

28. 問27で「その他」と回答された方に質問です。

具体的な内容を教えてください。(1000文字以内)

回答 (一部抜粋)

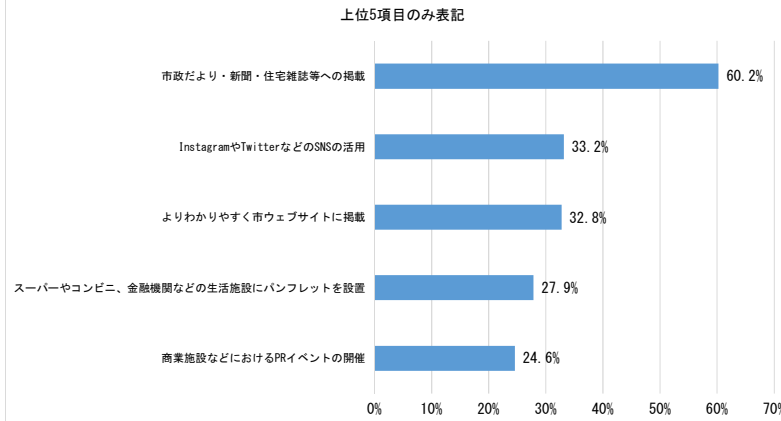
回答数: 37人

老朽化が進んでいるマンションについては支援があればより建て替えが進むと思われます。

駅周辺の商業施設の誘致、空き店舗の活用、子育て支援の家賃補助を行いソフト面の援助に力を入れて欲しい。人が集まる地域であれば住宅供給は民間が積極的に参加してくると思います。魅力ある街作りをすれば人が集まると思います。

29. 住宅施策の認知度を高めるためには、どのような方法で住宅に関する情報を発信するのが有効だと思えますか。(複数回答可) (必須。3個以内)

回答	選択人数	%
市政だより・新聞・住宅雑誌等への掲載	147人	60.2%
よりわかりやすく市ウェブサイトに掲載	80人	32.8%
テレビなどでのPR	46人	18.9%
商業施設などにおけるPRイベントの開催	60人	24.6%
スーパーやコンビニ、金融機関などの生活施設にパンフレットを設置	68人	27.9%
不動産会社や住宅販売会社などの住宅関連業者の店舗にパンフレットを設置	33人	13.5%
自治会やマンションの管理組合等への資料郵送	29人	11.9%
InstagramやTwitterなどのSNSの活用	81人	33.2%
YouTubeなどによる動画配信	43人	17.6%
登録制のメールやLINEの配信	14人	5.7%
その他	4人	1.6%



住宅に関する情報を発信する有効な方法は、「市政だより・新聞・住宅雑誌等への掲載」60.2%、2番目に多いのが「InstagramやTwitterなどのSNSの活用」33.2%、3番目に多いのが「よりわかりやすく市ウェブサイトに掲載」32.8%でした。

30. 問29で「その他」と回答された方に質問です。

具体的な内容を教えてください。(1000文字以内)

回答

回答数: 2人

市長によるツイッターでの広報を活発に行う。役所ではなく、個人が行うことで、親しみが持てると思います。

市外への広報。

31. 「東大阪市の住宅及び住環境」についてご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にご記入ください。（1000文字以内）
回答（一部抜粋） 回答数：75人
広さが欲しい。
50万都市にかかわらず、市内に大型商業施設や映画館がない。また、プール等のスポーツ施設も少ない。一方、パチンコ店などの遊興施設は多くあり、治安に不安を感じる。
安全・安心・防犯この3点、工場地帯が多いですがルールを守って住みやすくしていただきたいです。
東大阪市の住宅及び住環境の優遇制度等があればの情報発信を充実して欲しい。
空き家の整備、防犯対策の強化。
地域によって住環境は非常に異なるので、若年層の定住を図るのであれば地域を絞って施策を展開する必要があると思います。
東大阪市内は、全体的に自然や緑が少ないので、もっと公園の拡充や街路樹を増やす等した方が良いと思います。
住宅同士がひしめき合っているイメージで、環境が良いとは言えないと思う。でも、やはり都会に近いので便利なので住みたい人も多いと思う。

32. 今回のアンケートの内容についてご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にご記入ください。（1000文字以内）
回答（一部抜粋） 回答数：44人
中小企業のまち、ラグビーのまちとしてアピールするのは良いが、市民にとって住み良いまちとは何かについて、考えるべき。
安心できるリフォーム業者の情報。
東大阪市の市民向け各種サービス等の告知を充実させて欲しい。

本市での定住意向は、令和元年度に実施のアンケート結果と比較して減少し、転出したい理由として「周辺環境が悪いから」と回答された方が最も多くなりました。一方「愛着があるから」「交通利便性が良いから」「日常の買い物施設が充実しているから」という理由で今後も本市に住み続けたい方もいることがわかりました。定住意向について「わからない」と回答されている方の比率も多くなっており、そのような方々が「住み続けたい」と回答できるようになる住宅政策を検討する必要があると考えます。

また、現在行われている各住宅施策についての認知度は徐々に上がってきていますが、依然として低い結果となっています。他にも住宅施策に関する情報発信や居住地として選択されるような政策を検討するべきというご意見も多くいただきました。

今後若者や子育て世帯をはじめ、あらゆる世帯が安心して充実した暮らしを実現できるような住宅施策を検討し、住宅施策の情報発信を積極的に、かつ、わかりやすく行っていく必要があると考えます。

本アンケートにおいて、貴重な意見をいただくことができました。ご協力ありがとうございました。

※「%」は小数点第2位を四捨五入しているため、合計値に誤差が生じる場合があります。